

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	社会福祉法人函館恵愛会 クレドホテル函館
住 所	函館市深堀町22-42
電話番号	0138-54-7878

事業所番号	0111402004
管理者名	高田 美和子
対象年度	3年度

(I) 労働時間		30 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満	○	
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(IV) 支援力向上(※)		35 点
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上であった		
参加した職員が半数以上であった	○	
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合		
2回以上の場合		
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ		
どちらか一方のみの取組を行っている		
いずれの取組も行っている	○	
◎ ④販路拡大の商談会等への参加		
1回の場合		
2回以上の場合	○	
◎ ⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
◎ ⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
◎ ⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
◎ ⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認めるISOが定めた規格その他これに準ずるもの認証を受けている		
小計(注2)	8	

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(II) 生産活動		40 点
①前々年度及び前年度において生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額以上	○	
②前年度において生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額以上		
③前年度において生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額未満		
④前々年度及び前年度において生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額未満		

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(III) 多様な働き方(※)		35 点
◎ ①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
◎ ④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
小計(注1)	10	

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	

1事例以上ある場合:10点

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	30
生産活動	5点		20点	25点		40点			40
多様な働き方	0点	15点	25点	35点					35
支援力向上	0点	15点	25点	35点					35
地域連携活動	0点		10点						10

合計	150	点	/ 200点
----	-----	---	--------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（3年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	47,676	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	13,789	人	利用者の1日の平均労働時間数	3	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	--------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

前々年度（30年度）

生産活動収入から経費を除いた額	38,950,406	円	利用者に支払った賃金総額	30,384,439	円	収支	8,565,967	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（元年度）

生産活動収入から経費を除いた額	38,465,361	円	利用者に支払った賃金総額	36,541,540	円	収支	1,923,821	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（3年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数  名

※取得を進めた免許等：

制度の活用内容：

② 利用者を職員として登用する制度

② 職員として登用した人数  名

③ うち1名は雇用継続期間が6月に達している

④ うち1名は前年度末日まで雇用継続している

※登用した日 年 月 日

勤務形態：  
就業時間： 時 分～ 時 分

職務内容：

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③ 在宅勤務を行った人数  名

※実施した期間：4月1日～3月31日

就業時間（在宅勤務）：9時00分～12時00分

職務内容： アクセサリー作成  
学習ソフトを使用した一般就労支援

④ フレックスタイム制に係る労働条件

④ フレックスタイム制を活用した人数  名

※実施した期間： 月 日～ 月 日

就業時間（コアタイム）： 時 分～ 時 分

職務内容：

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

⑤ 短時間勤務に従事した人数  名

※実施した期間：4月1日～3月31日

就業時間（短時間）：10時00分～12時00分

職務内容： 水産加工業務他

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

⑥ 時差出勤制度を活用した人数  名

※実施した期間：4月1日～3月31日

就業時間（早出の場合）：9時00分～12時00分

就業時間（遅出の場合）：10時00分～14時00分

職務内容： 早出 ホテル清掃業務  
遅出 水産加工業務他

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦ 時間単位取得を活用した人数  名

⑧ 計画的付与制度を活用した人数  名

※取得した制度 有給休暇の時間単位取得

計画的付与制度

取得した期間：4月1日～3月31日

取得日数・時間 85日 時間

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

⑧ 傷病休暇等を取得した人数  名

※取得した内容： がん・アルコール依存治療

取得した期間：4月1日～3月31日

就業時間： 10時00分～12時00分

職務内容： 水産加工業務他

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（3年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

① 研修計画を策定している

② 研修実施回数 外部 5回/内部 12回

対象職員数  13人

うち研修受講者数  13人

※研修名 令和3年度農福連携全道セミナー

研修講師 北海道農政部長 農務部 主査 齊藤宏明

実施日・受講者数 3月 8日 110人

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

② 研修、学会等又は学会誌等において発表している回数  回

※研修、学会等名

実施日 月 日

※学会誌等名

掲載日 月 日

発表テーマ

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

③ 先進的事業者の視察・実習の実施している

④ 他の事業所の視察・実習を受け入れている

※先進的事業者名 知内町民健康推進委員会

実施日/参加者数 10月 20日 15人

※他の事業所名 就労継続支援B型POLARISpath

実施日/参加者数 3月 24日 1人

④ 販路拡大の商談会等への参加

④ 販路拡大の商談会等への参加回数  3回

※商談会等名 農福連携の推進に係る農作業見学会

主催者名 渡島総合振興局

日時 10月 4日

内容 農作業見学・意見交換会・利用者体験会

⑤ 職員の人事評価制度

⑤ 職員の人事評価制度を整備している

⑥ 当該人事評価制度を周知している

人事評価制度の制定日 3年 4月 1日

人事評価制度の対象職員数  13名

うち昇給・昇格を行った者  12名

当該人事評価制度の周知方法  面談

⑥ ピアサポーターの配置

⑥ ピアサポーターを配置している

⑦ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している

※配置期間 月 日～ 月 日

就業時間

職務内容

⑦ 第三者評価

⑦ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている

※評価を受けた日 月 日

第三者評価機関

⑧ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等

⑧ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている

※認証を受けた日 月 日

規格等の内容

(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	社会福祉法人函館恵愛会クレドホテル函館
住所	函館市深堀町 2 2 - 4 4
電話番号	0 1 3 8 - 5 4 - 7 8 7 8

事業所番号	0 1 1 1 4 0 2 0 0 4
管理者名	高田 美和子
対象年度	3 年度

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所：新函館農業協同組合 七飯支店花卉課 ：大中山農産センター花卉共撰場</p> <p>実地日程：令和 3 年 6 月 1 日～令和 3 年 11 月 3 0 日</p> <p>実施した生産活動：カーネーション選別業務</p> <p>施設外就労の概要：令和元年 10 月より渡島振興局による農福連携取組に参加。実習体験を経て、福祉事業所と JA とのマッチングにて令和 2 年度に引き続き 2 年目の JA 共撰作業に参加することになった（利用者 1 3 名）</p>	<p>&lt;活動の様子&gt; ～共撰場作業風景～</p> <p>・農福連携も 2 年目となり TV の取材を受けました。</p> 
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>地域連携活動のねらい：企業側と福祉側それぞれの課題があり、双方が取組を通して農福連携について知ることができる。対象者（障がい者）にとってのメリットも多く、賃金向上や体力面、一般就労に近い環境の中で就労を継続し一般就労をめざす機会となる。</p>	<p>・今年度はクレドの班を作ってもらい利用者が班長を務めさせて頂きました</p>
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>実施した結果：参加者がより一般就労に近い環境で働くことができ、就労に関する意識が高まった。</p> <p>得られた成果：参加者 1 名が共撰作業後すぐに一般就労し、更に 1 名が次年度に向けて別の施設外就労先へ積極的に参加した結果一般就労が決まりました。</p>	

## 連携先の企業等の意見または評価

<p>【連携した結果に対する意見または評価】</p> <p>農福連携を通し、障害者を雇用するうえで作業内容での個人差はあるが、作業日数が経過するにつれ選別作業処理も早くなり、一般従業員並みの処理能力まで成長した。特に挨拶はきちんと出来ており、仕事を早く覚えようとする思いが感じられた。また、一般従業員（パート職員）とのコミュニケーションも次第に取れるようになり、質問することや、自主的に行動できるようになった。</p>			
<p>【今後の連携強化に向けた課題】</p> <p>今回で農福連携 3 年目になりますが、花卉共撰の従業員の高齢化、雇用確保（期間雇用）が大きな課題となっているなか障害者雇用は大きな人材確保に繋がっています。しかしながら障害者を雇用するうえで作業内容の個人差が感じられる。今後、作業能力に合わせた障害者の働き方「作業の見直しによる効率向上」が必要となってくる。</p>			
<p>連携先企業名</p>	<p>JA新はこだて七飯基幹支店 花卉課</p>	<p>担当者名</p>	<p>壁坂 俊哉</p>